

2017年度テザーアーリーサマーレガッタ

2017年5月28日 湘南港 江の島ヨットハーバー

主 催：日本テザー協会

後 援：藤沢市ヨット協会、テザー江の島フリート

協 力：湘南港指定管理者株式会社湘南なぎさパーク

帆走指示書

1 規則

1.1 本レガッタは、『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。

1.2 RRS G3 を次のとおり変更し適用する。

G3 チャーターまたは借用艇

レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためチャーターした艇または借用した艇には、クラス規則に違反している国を示す文字やセール番号（他の参加者と重複しない）を付けることができる。

1.3 RRS87 およびテザークラスルール補足説明 29 に基づき、テザークラスルールを次の通りに変更する。

(ア) C.1.5 国を示す文字とセールナンバーは最低次の寸法でなければならない。高さ：300mm、幅：200mm（1とIを除く）、太さ：50mm 隣接する数字の間隔およそ50mmでなければならない。

(イ) 解釈32 レース中の艇は、「時刻関連」と「方位」以外の戦術的なアドバンテージを、電子機器より得てはならない。

(ウ) C2.2(o) シュラウドテンションを調整する19mmRCBシステムを装備することができる。RCBシステムは以下の艀装品または同等品から構成される：

Ronstan RC11902 Cars

Ronstan RC11980 Track Ends

Ronstan RC1190 - 1.0 Track

Clamcleat CL268AN Cleats

Ronstan RF 1850S Shackles

18mmの硬質の合金あるいはステンレスで、両側のトラック端からおよそ15mm以上伸びる長さの、ガンネル下の負荷分散用のサポートロッド。

ガンネル下のサポートロッドは、どの方向にも17mm以上の直径であることを条件に、ワッシャーやナットを固定させるために、その全長にわたって平らに表面加工されていても良い。

ネジの固定

RCBトラックとガンネル下のサポートロッドは前後両端が4分の1インチ（6mm）のネジで固定されていなければならない。他の中間の（1あるいは2本の）ネジは16分の3インチ（5mm）あるい

は4分の1インチ（6mm）で良い。前端を持ち上げるパッキンは許可されていない。

計測

バウのUボルトあるいはサドルと前側のトラック端のネジ穴を写真のようにデッキレベルで計測した長さは、最少2125mm、最大2135mmでなければならない。カーの移動範囲は140mmを超えてはならない。

(エ)C6 削除

2 競技者への通告

競技者への通告は、湘南港藤沢市ヨット協会事務所前に設置された公式掲示板に掲示する。

3 帆走指示書の変更

3.1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日の9：00までに掲示する。

4 陸上で発する信号

4.1 陸上で発する信号は、湘南港藤沢市ヨット協会事務所前のフラッグポールに掲揚する。

4.2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号『回答旗』中の「1分」を「60分以降」と置き換える。

5 レース日程

5.1 レース数

5月28日(日) 最大4レース

5.2 5月28日(日)の最初のレースの予告信号の予定時刻は、10：25である。

6 クラス旗

クラス旗はテザー旗を用いる。テザー旗とは白旗の中央に赤色のテザークラスのマークを記したものである。

7 レースエリア

添付資料Aにレースエリアの位置を示す（A海面）。

8 コース

8.1 添付資料Bの見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9 マーク

9.1 マーク1、2、3はオレンジの円筒ブイ（長形）とする。

9.2 スタートマークは、スターボードの端にあるオレンジの旗を掲揚したレース委員会艇と、ポートの端にあるオレンジのブイ（短形）である。

9.3 フィニッシュマークは、スターボードの端にあるオレンジ旗を掲揚した艇と、ポートの端にある青旗を掲揚したブイである。

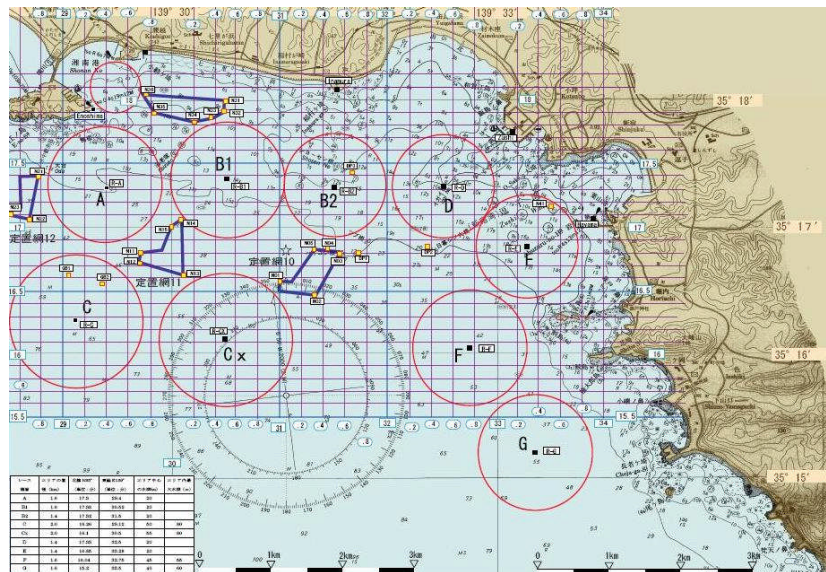
- 10 スタート
- 10.1 スタートラインは、スターボードの端にあるスタートマーク上のオレンジ旗を掲揚しているポールとポートの端のスタートマークとの間とする。
- 10.2 スタート信号後 4 分より後にスタートする艇は、審問なしに『スタートしなかった』と記録される。これは RRS4 と A5 を変更している。
- 11 フィニッシュラインは、スターボードの端にあるフィニッシュマーク上にオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のフィニッシュマークの間とする。
- 12 タイムリミット
- 12.1 タイムリミットは、スタート信号の 60 分後とする。
- 12.2 先頭艇がコースを帆走して、フィニッシュ後 15 分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった』と記録される。これは、RRS35、A4、A5 を変更している。
- 13 抗議と救済要求
- 13.1 抗議書は、レースオフィスで入手できる。抗議、救済要求および審問再開の要求は、適切な時間内にレースオフィスに提出されなければならない。
- 13.2 抗議締切時間は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、60 分とする。
- 13.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締切時刻後 20 分以内に通告を掲示する。
- 13.4 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を RRS61.1 (b) に基づき伝えるために掲示する。
- 13.5 審問再開の要求は、次の時間内に提出しなければならない。
(a) 要求する当事者が判決を通告された後 20 分以内。
この項は、RRS66 を変更している。
- 13.6 プロテスト委員会の判決に対する救済要求は、判決の掲示から 20 分以内でなければならない。これは、RRS62.2 を変更している。
- 14 得点
- 14.1 シリーズの成立には 1 レースを完了することが必要である。艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 15 安全規定
- 15.1 出艇しようとする艇の艇長、および帰着した艇の艇長は、レースオフィスにある「出艇・帰着申告用紙」に自筆にて署名しなければならない。
- 15.2 レースからリタイアする艇は、できるだけ早くレース委員会に伝えなければならない。

- 16 装備と計測のチェック
艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。水上では、艇は、レース委員会のエキップメントインスペクターまたは計測員により検査のために直ちに指定したエリアに向かうことを指示されることがある。
- 17 ごみ処理
艇はごみを水中に捨ててはならない。ごみは支援艇およびレース委員会艇に渡してもよい。
- 18 賞
賞は次の通り与えられる。
1～3 位
マスタークラス（乗員の合計年齢が 80 歳以上 99 歳以下） 1 位
グランドマスタークラス（乗員の合計年齢が 100 歳以上 119 歳以下） 1 位
スーパーグランドマスタークラス（乗員の合計年齢が 120 歳以上） 1 位
年齢に関わる表彰は実施された全てのレースにおいてそれぞれの要件を満たした場合に対象となる。このクラス別表彰は、総合成績の順位を以って決定する。
主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。
- 19 容認事項
本レガッタの参加者は、次に掲げる事項について、予め容認するものとする。
（名前や画像を使用する権利）本大会に参加するにあたり参加者は、競技中の参加者のあらゆる動画、写真、ライブ、テープあるいはフィルムによるテレビ映像やその他の複製を、時あるごとに主催者の判断で大会に関するあらゆるものに作り、使い、公開する権利を、主催者に対し無償で永続的に譲渡したものとする。
- 20 責任の否認
このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS 4 [レースすることの決定] 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

添付資料A (レースエリア)

以下の通りとする。

A 海面



添付資料B (帆走するコース)

スタート - 1 - 3s/p - 1 - 2 - 3s - 1 - 3p - フィニッシュ

